

会員交流会 「お茶摘みハイキング」

野にも山にも若葉がしげる♪♪♪

2017年5月27日(土) 灘区会員の仲間6人でお茶摘みハイキングを楽しみました。

参加者 (広瀬庫司 鈴木肇 岸本孝義 中野邦子 竹田美代枝 道井紅)

この日訪れた所は、知る人ぞ知る神戸唯一の観光茶園「静香園」です。市バス②バス停青谷から摩耶山を目ざして続く登山道を20分ほど登った先の山ふところにありました。

茶種やぶ北5,000本を擁して、この地のみとなった神戸茶は、その昔旧筒井村一体が産地だったと聞きました。今では想像もつかない「茶どころ神戸」があったんですね。

とも角私たちは静香園に辿り着くや即行動開始。茶園側の説明もそこそこに茶畑に踏み込みます。♪夏も近づく八十八夜♪スピーカーから流れ来るこの童謡に促されて茶葉の摘み取りに熱中です。一行に一人体験者(中野さん)がおられたのも心丈夫でした。

最初の籠一杯が山盛りに満たされる頃、ランチタイムです。それぞれに持参したお弁当とお接待に出されたほうじ茶が



やけに美味しく感動しました。この日、他に4~5グループで30人ほどのハイカーと一緒にでしたがみんなご機嫌です。再び茶園からのお饅頭と新緑茶のお

接待を受け、いよいよ製茶の展示です。所々スマホで動画や静止画を撮りながら師匠の手元から目が離せないのです。

早速自宅にて見よう見まねで再現しました。なんとかそれらしい形状のお茶が出来ました。説明によれば二煎、三煎も可能との事、私は二煎のお茶が気に入りました。これぞ正真正銘の新茶です。摘むのも作るのも楽しいものです。

当日の神戸地方の最高気温は23.5°、茶畑はそれよりも4~5°低いとのこと。道理で山滞在中は明るい陽射しを浴びても汗一つかかず爽快最高でした。そしてお茶に対する概念も少し変わったハイキングでした。

共に気持ちを合わせて行動できる仲間がいることはいいものだと思います。

静香園入園料 ¥3,000 (茶葉お接待付き)

記録 道井 紅